

被爆体験記朗読会の開催について

広島・長崎への原爆投下から今年で被爆74年目を迎えますが、世界で唯一の被爆国の国民である私たちは、今日の繁栄が多くの尊い犠牲の上に築かれていることを改めて胸に刻み、悲しみの歴史を再び繰り返すことのないよう、次代に語り継ぎ、世界に向けて発信していく必要があります。

沼田市では、平和行政の推進を図るため、今回、国立広島原爆死没者追悼平和記念館が行う「被爆体験伝承者等派遣事業」のうち、「被爆体験記朗読ボランティア」の派遣を要請しました。国立広島原爆死没者追悼平和記念館に登録されている2名の被爆体験記朗読ボランティアの方（※）が、被爆のことを直接知る人のみが書きうる真実、心情が綴られた体験記や原爆時について臨場感のある朗読を行い、参加者に被爆の実相、平和への想いを感じていただくものです。

※フリーアナウンサー、劇団員、朗読体験者など

●被爆体験記朗読会

開催日時：令和元年8月15日（木）午後1時から午後3時まで

開催場所：テラス沼田5階・議場（Waltzホール）

入場定員：100名（先着）

内 容：①原爆の被害についてのDVD上映

②被爆体験記・原爆時の朗読

③参加者による原爆時の朗読体験

④朗読会を終えての感想や意見発表 など

併せて、例年どおり、下記のパネル展も開催します。

●原爆・戦争遺跡パネル展

開催時期：令和元年8月10日（土）から30日（金）まで

開催場所：テラス沼田4階・市民ロビーぱるく

開催内容：パネル展示、DVDの上映など

担当者

総務部総務課行政係 牧 野

TEL0278-23-2111内線4011